

## 登山家田部井さんとシュノーシューハイク&温泉



2月27日（金）登山家田部井純子さんとHAT-Jスタッフからの支援のもと、裏磐梯スノーシューハイクに町民31名で行ってきました。

当日はあいにくの天気でしたが、スタッフの親切な説明とコース案内で吹雪の中の大自然をとても迫力のあるものと感じました。また、参加者からは「とても貴重な体験が出来た。」「とても楽しかった。」等の声が上がっていました。そして、昼食には温かいカレーライスを頂き、最後に温泉に浸かって疲れを癒し、幸せそうな笑顔が見られました。

次回も色々と計画しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。

### 県内外へ避難されている皆様へ

現在、避難先で集いやサロンを自主的に開催しているところや、避難先社協等の支援を受けて開催している地域もあります。是非参加してみてください。

自ら「声を出すこと」「つながりを持つこと」が、孤立化や孤独死を防ぐための第一歩であると考えています。

どうぞお気軽に最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。

## サロン案内

### ○喜多方の集い

日 時：4月5日(日) 10:00~11:30

場 所：喜多方市総合福祉センター  
喜多方市上江3646-1

内 容：お茶会

問合せ先：大熊町社会福祉協議会会津若松出張所  
TEL 0120-29-5760



3月は簡単ちらし！格別な美味しさでした

## レクダンスで心も体もスッキリ！



日頃使わない筋肉を伸ばしましょう

2月10日、17日、26日と会津若松市内にてつながっぺサロンを開催し、冬場の運動不足の解消のためにレクダンス体験を行いました。

講師の指導のもと、「幸せのハワイ航路」など懐かしい音楽に合わせて、簡単に行うことができました。参加者もレクダンスを始めて知ったという方ばかりでしたが「楽しかった、体を動かしてすっきりした」と話されていました。

新年度も引き続き3サロンを開催していきますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

## 苦情解決の第三者委員へ委嘱状を交付

苦情解決制度は、当協議会が行う福祉サービス事業において、利用者が安心かつ満足できるサービスが得られるよう、サービス提供者の質の向上と利用者の権利を守るため設けられております。

福祉サービスにおける苦情とは、「請求や責任追及」に至る前の「意見・要望」も含まれます。したがって、利用者等のニーズに対応していくことが、そのままサービス提供のプロセスであるといえます。

また、利用者が直接当協議会に申し出ることによる遠慮や抵抗感が無いよう、第三者委員として以下の4名の方に委嘱しております。

皆様より当協議会のサービス事業についてご意見、ご指摘又は苦情等がございましたら直接事務局（本紙4面参照）へ、若しくは第三者委員まで申出をするようお願いいたします。

＜第三者委員＞

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1、市川 一  | 090-4319-6611 |
| 2、富田睦子  | 090-3531-9776 |
| 3、東海林雅子 | 090-2798-6385 |
| 4、石橋英雄  | 090-2270-8138 |

（※第三者委員へ申出する場合は、時間帯を考慮し電話するようお願い申し上げます。）



## ふくしまボランティアフェスティバルに参加

2月28日（土）第18回ふくしまボランティアフェスティバルがビックパレットふくしまで行われ、大熊町からも民生児童委員協議会とボランティア連絡協議会と一緒に参加しました。

会津といわきからもバスで集い、総勢29名が参加しました。県内から集まった大勢の方達と共に、ボランティアの功労者や団体の表彰と薬師寺の僧侶による記念講演、3分科会に分かれての研修を受けました。地域福祉という観点から住民活動の重要性を確かめ合うことができました。

今年11月に全国ボランティアフェスティバルが同会場で行われます。



初めての民生委員とボランティアの合同参加

## 福祉レクリエーション講座を開催しました！



レクリエーションで元気回復

2月23日（月）講師に七海先生を迎え、レクリエーションについて学びました。

実際にレクリエーションを体験してみるとレクリエーションは認知症予防や・介護予防・転倒予防につながっている事がわかりました。また、レクリエーションを行う立場としてのポイントも教えていただきました。七海先生が持参されたレク材では「歌かるた」と「ラダーゲッター」を実際に使ってみました。思ったように使えず苦戦しました。

レク材は社協でも貸出を行っているので多くのボランティアさんに利用して頂きたいと思います。

## 郡山市社協「茶話カフェRococo～ろっこ～」の紹介

毎月第1・3水曜日、郡山市総合福祉センター内にてサロンを開催しています。

2月4日（水）のサロンでは、「しおり作り」を行いました。様々な形の穴あけパンチを使ったり和紙や折り紙を切り貼りし、一人ひとり個性あふれる作品を作ることが出来ました。

毎回、楽しい企画で皆さんを喜ばせてくれるアットホームなサロンですので、ぜひ参加してみたいと思います。お待ちしております。



ステキなしおりの出来上がり！

## ～お願いとご理解を～

日頃から本会の活動に対しご理解を賜りまして誠にありがとうございます。

東日本大震災そして原子力発電所の事故により避難されて4年が経ち、5年目に入りますが、まだまだ先の見えない状況にあります。社協では被災後、「生活支援相談員等」を配置し、見守り・生活相談等の訪問活動を行ってきました。今後も継続して参ります。

新年度を迎えるにあたり、相談員の増員を図り業務内容の充実に努めます。そうした状況に伴い相談員の編成もこれまでとは変わり、新たなスタッフによる訪問活動となりますことにご理解を賜りたいと存じます。

また、県内はもとより県外に避難をされております町民の皆様、何か相談等がありましたなら私ども社協でも結構ですが、最寄りの避難先社協様に相談をして下さい。

## 熟年生活安心保険の受付

老人クラブ会員とその家族が加入できる熟年生活安心保険を受け付けています。日常生活における様々なケガを補償していますので、ご希望の方はお申し込みください。

### 保険料と補償額

保険料 (1名、年間)	Aコース 10,000円	Bコース 8,000円	Cコース 5,000円
補償内容	24時間補償	24時間補償	24時間補償
ケガによる 死亡の場合	257万5千円	202万5千円	126万3千円
ケガによる 入院の場合	日額3,000円 (30日限度)	日額2,400円 (30日限度)	日額1,500円 (30日限度)

### 申込方法

3月25日(水)まで、はがきや封書にて「氏名」「年齢」「現住所」「電話番号」「加入コース」を記入の上、郵送願います。

問合せ先 〒965-0873 会津若松市追手町2-41  
大熊町老人クラブ連合会 TEL0120-29-5760

## 大熊町社会福祉協議会 連絡先

### ◎会津若松出張所

住 所：〒965-0873  
会津若松市追手町2-41  
フリーダイヤル  
0120-29-5760  
電 話：0242-29-5760  
FAX：0242-29-5761

### ◎いわき連絡所

住 所：〒970-1144  
いわき市好間工業団地1-43  
大熊町役場いわき出張所内  
電 話：0246-38-8920  
FAX：0246-38-8921

### ◎会津若松生活支援相談室

住 所：〒965-0873  
会津若松市追手町2-41  
大熊町社会福祉協議会事務所内  
電 話：0242-26-4077

### ◎中通り連絡所

住 所：〒964-0915  
二本松市金色421-10  
大熊町役場中通り連絡事務所2階  
電 話：0243-24-1338  
FAX：0243-24-1339